



消化器病学会甲信越地区・女性医師の会

Corundum Generation Committee

SILVER SPOON CONFERENCE TOPIC MORE DIVERSE

Organization
chart
Members

History

Constitution

Reports

甲信越地区で働く消化器に携わる女性医師の活動を支援します
問い合わせ、ご相談は右のメールまで；sunship3@med.niigata-u.ac.jp

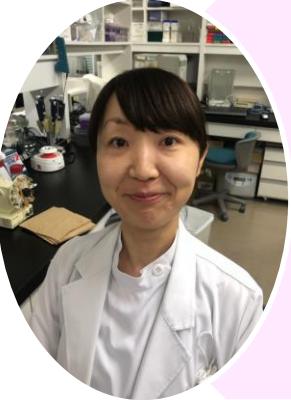
Organization Chart





Members

山梨



高田 ひとみ

(山梨大学・第一内科)

肝臓領域を専門としています。女性医師を含めた医師が今の時代にもっと働きやすくなるように、山梨県内外で過ごしてきた経験を活かせたらと思います。



JSGE KOUSHINETSU

三浦美香

(山梨県厚生連健康

管理センター・消化器内科)

上部・下部消化管内視鏡検査を担当しています。
内視鏡、楽しいですよ。





Members

長野



松村 真生子

(長野中央病院・消化器内科)

一般病院で肝臓を軸足に消化管、緩和ケアなど毎日楽しく診療しております。消化器内科の魅力を若い世代に伝えていきたいです。



JSGE KOUSHINETSU

北原弘恵

(昭和伊南総合病院・外科)

木曽駒ヶ岳の麓で、消化器外科医をしています。小学生2人の子育て中です。

女性医師が仕事を辞めずにキャリアを構築するにはどうしたら良いか模索中です。



Members

新潟



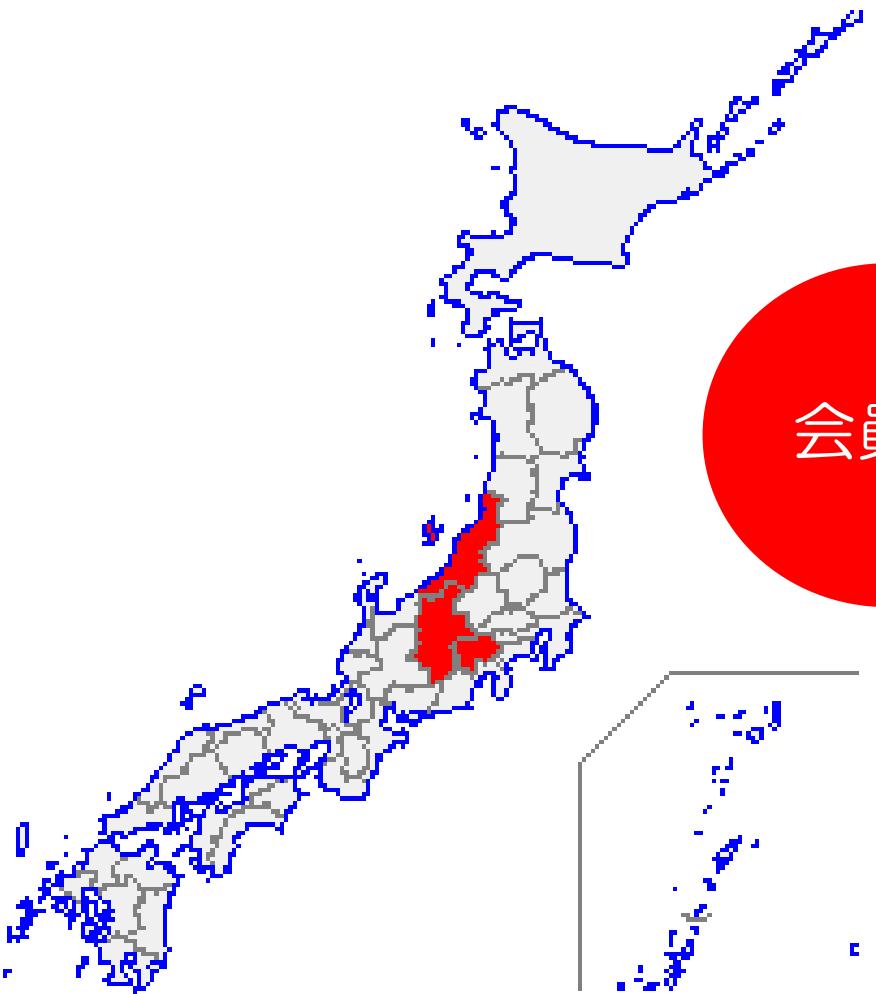
小林由夏
(長岡中央総合病院・
消化器内科)
肝・がん・変
を診ています。



JSGE KOUSHINETSU

川原聖佳子
(長岡中央総合病院・外科)
平成7年福井大学卒
下部消化管を担当しています。

甲信越地方



会員数

全体
1289名

女性会員
142名
(11%)



専門医数

全体
820名

女性医師
74名
(9%)

History



2016年
甲信越支部
女性医師の会発足



2017.5.27
第1回委員会



2019.6.12
第2回委員会

2020年以降は女性医師を含む
キャリア支援
働き方を考えるシンポジウム
の企画に関わっています。

Constitution

- 1 名称；本会は日本消化器病学会甲信越支部女性医師の会と称する。
 - 2 事務局；事務局は甲信越支部事務局内に置く。
 - 3 目的；本会は男女共同参画社会の実現および、甲信越地区で消化器病領域における臨床および研究に従事する女性医師積極的な参加により、医療環境の改善に寄与することを目的とする。このため、次の事業を行う
 - 1)女性医師が働き続けやすい勤務環境の整備
 - 2)女性医師の学術研究ならびに社会活動の支援
 - 3)女性医師の相互の情報交換、親睦活動
 - 4)男女共同参画に関する活動
 - 5)その他、本会の目的達成のために必要なこと
 - 4 構成；本会は甲信越地区の女性医師と甲信越地区幹事が推薦する者を役員として構成する。
(各県より2名、会長1名)
役員の任期は2年とし、再任は妨げない。役員に欠員が生じた場合には補充することができることとし、補充による役員の任期は前任者の残任期間とする。
役員は辞任または任期満了した場合であっても、後任者が決定する間はその職務を行わなければならない。
 - 5 業務；役員会は年に1回以上開催し、会長もしくは代理がこれを招集する。
 - 6 会計；本会に必要な経費は消化器病学会甲信越支部会会計をもってあてる。
 - 7 会則の変更；本会則の変更は役員会で行った後、会員の承認を得る。
- 附則 本会則は令和元年12月1日より施行する。

Reports

第1回シンポジウム/2017.11.2 消化器専門女性医師の活動

- ・黒川典枝先生「消化器病診療に携わる女性医師をどう支援していくか～山口県における女性医師支援活動の紹介～」

第2回シンポジウム/2018.11.17 女には向かない職業・花道編

- ・土谷薰先生「女性医師としての過去・現在・未来～私たちは何ができるのか～」

第3回シンポジウム/2019.11.2 明日のあなたが進む道

- ・名越澄子先生「その先を見据えた働き方の選択と支援を考える」

Reports part2 ※スライドの一部をご紹介します

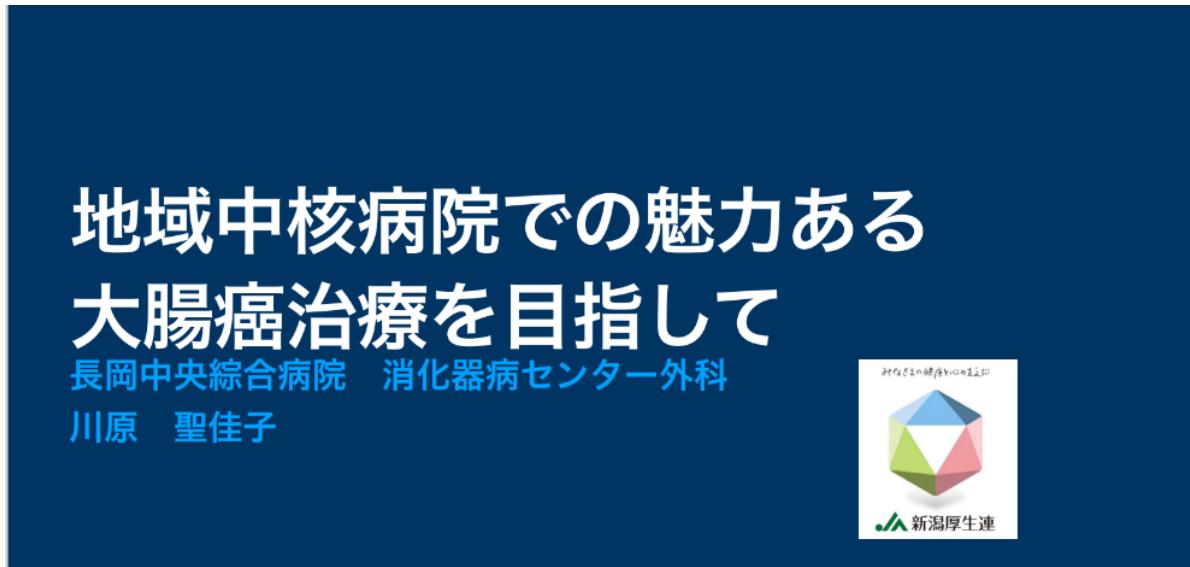
2021年4月 第107回日本消化器病
学会総会キャリア支援委員会企画
「私の研究テーマとキャリアアップ」

- ・川原聖佳子先生「地域中核病院での魅力ある大腸癌治療を目指して」

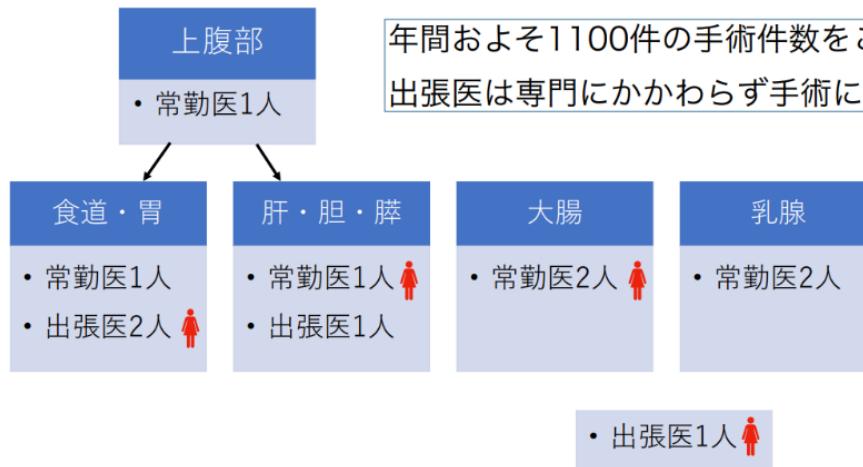
2022年4月 第108回日本消化器病学
会総会キャリア支援委員会企画
「消化器科女性医師の多様性とそのキャ
リアプラン実現に向けた環境づくり」

- ・佐野知江先生「女性医師にとって、消化器内科は働きやすい診療科なのだろ
うか。～女性医師の多様な働き方とチーム制導入の実態調査～」

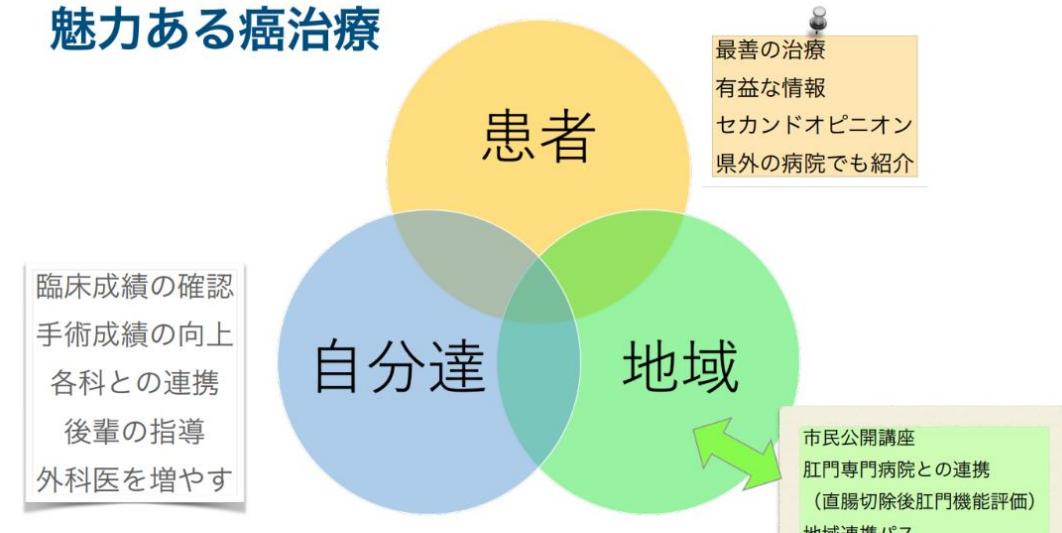
2021/川原聖佳子先生「地域中核病院での魅力ある大腸癌治療を目指して」



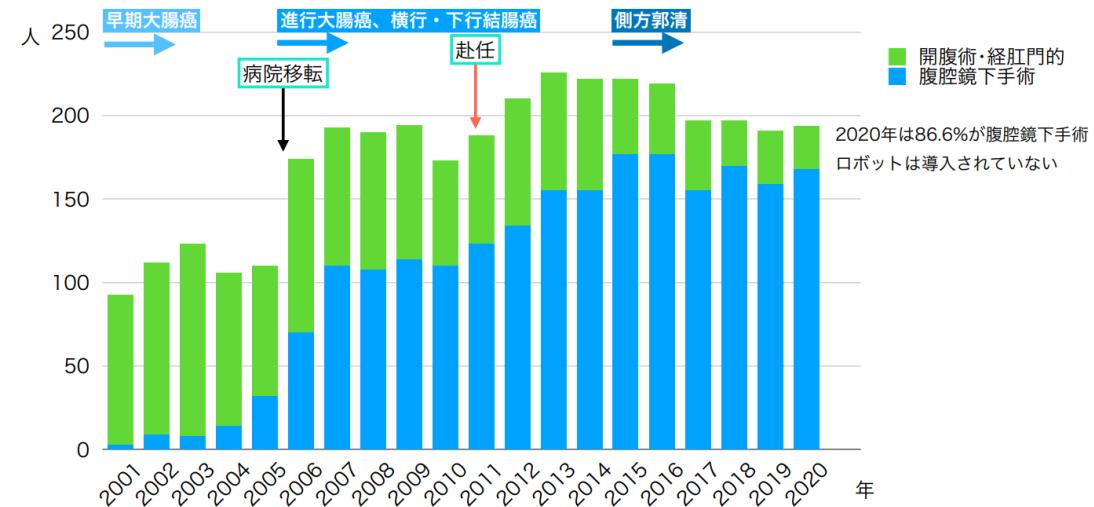
当院外科の体制（外科医11人）



魅力ある癌治療



年別大腸癌切除件数



2022/佐野知江先生「女性医師にとって、消化器内科は働きやすい診療科なのだろうか」

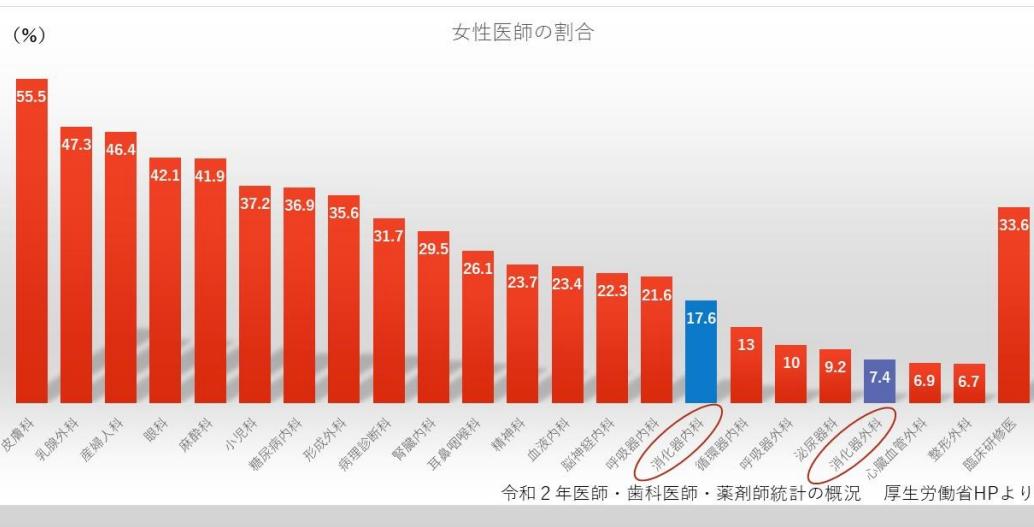
女性医師にとって消化器科は働きやすい診療科なのだろうか。

～女性医師の多様な働き方とチーム制導入の実態調査～

済生会新潟病院 消化器内科
佐野知江

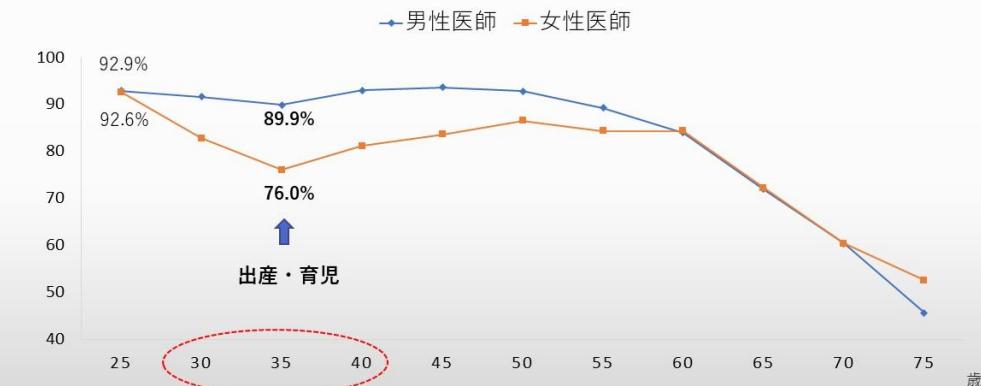
Saiseikai Niigata Hospital

診療科別女性医師の割合



医師の就業率

- 令和2年における医療施設従事医師数の女性割合は22.8%であり増加傾向である。
- 医学部入学者に占める女性の割合は約3分の1となっている。



Saiseikai Niigata Hospital

女性医師の診療科選択

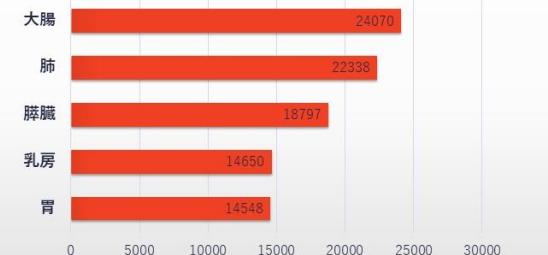


2022/佐野知江先生「女性医師にとって、消化器内科は働きやすい診療科なのだろうか」

女性というアドバンテージ



部位別がん死亡数 2020年 女性



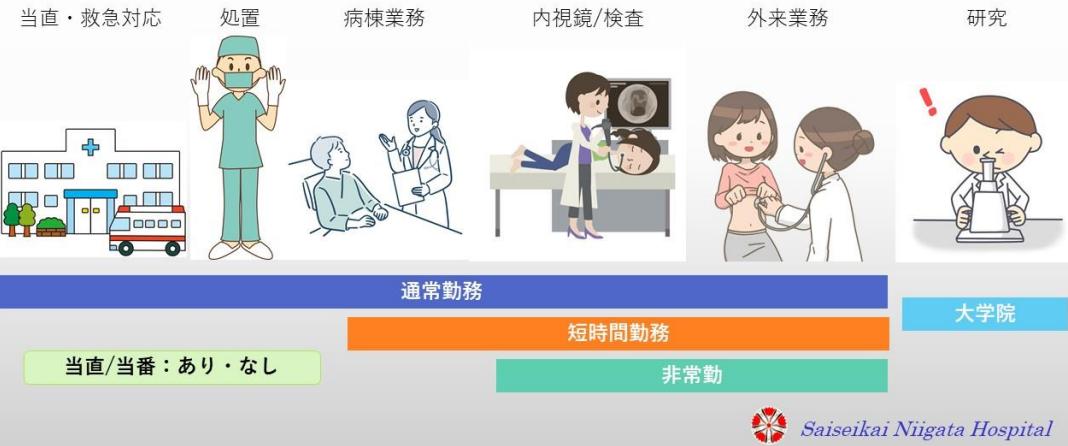
人口動態統計がん死亡データより
*大腸（結腸+直腸）

▶ 女性患者も多く、女性医師を希望するケースが増えている。

 Saiseikai Niigata Hospital

消化器内科の業務

- ▶ 業務内容が多岐にわたる
- ▶ 勤務形態を工夫することでライフイベントとの両立が可能



小括

- ・消化器科は女性医師にとってアドバンテージもあり、業務内容が多彩であるため、勤務形態を工夫することで、仕事と育児の両立が可能である。
- ・内視鏡検査などの手技を習得することで、ライフイベントがあってもキャリアを中断せず、継続することができている。

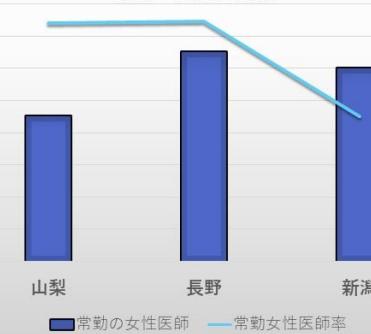
 Saiseikai Niigata Hospital

2022/佐野知江先生「女性医師にとって、消化器内科は働きやすい診療科なのだろうか」

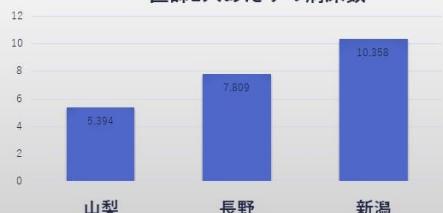
甲信越地域アンケート結果

	参加病院数	常勤医	常勤の女性医師	病床数の平均
山梨	5	61	9	47.5
長野	16	87	13	37
新潟	23	133	12	46.5

常勤の女性医師数

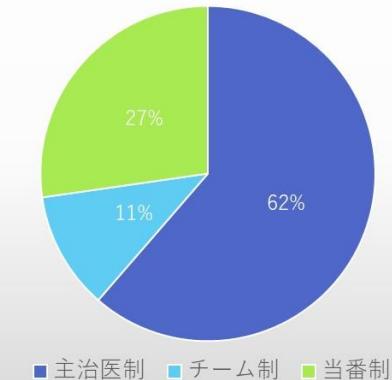


医師1人あたりの病床数

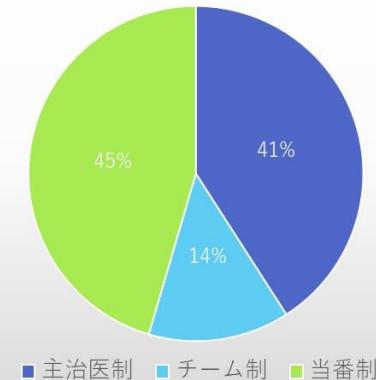


主治医制・当番医・チーム制の推移

2017年



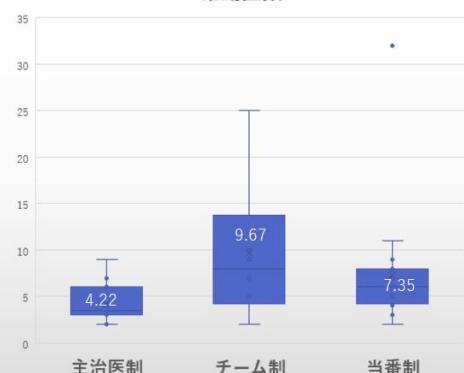
2021年



Saiseikai Niigata Hospital

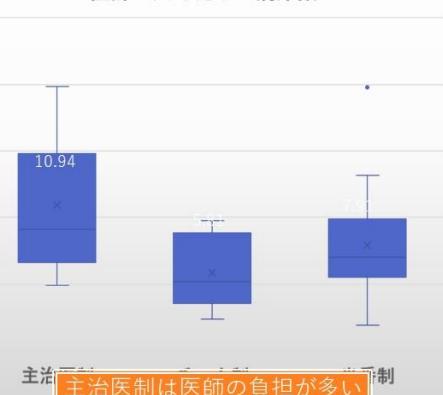
勤務形態における常勤医数と負担

常勤医数



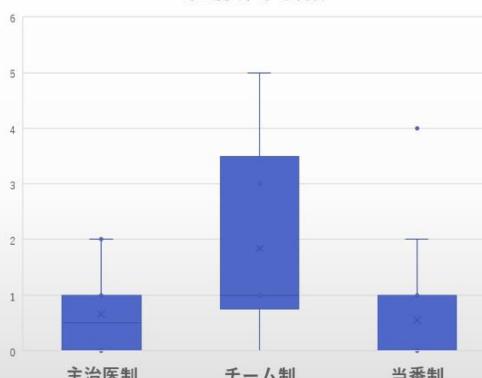
当番制/チーム制には主治医制に比べ医師数が必要

医師一人あたりの病床数



勤務形態における常勤女性医師数

常勤女性医師数



チーム制/当番制の方が常勤の女性医師数が多い

Saiseikai Niigata Hospital

2022/佐野知江先生「女性医師にとって、消化器内科は働きやすい診療科なのだろうか」

勤務形態のまとめ



チーム制が理想であるが、医師数に限りがあり当番制の病院が多い



チーム制・当番制へのアンケート

チーム制/当番制への課題と対策

- 患者情報の共有**
 - 定期的なカンファレンス
 - サマリー
 - 当番医から主治医への連絡
 - LINE WORKSなど使用
- 急変時の対応**
 - 治療方針をカルテに記載
 - 家族へのインフォームドコンセント
- 当番医の負担**
 - 温度版などのカルテ回診
- 病棟や患者・家族への周知**
 - 連絡する医師を明確化
- しみついた主治医制からの脱却**
 - トップや中堅以上の医師の意識改革

当院での取り組み

- 週末引継ぎシート
- 回診依頼シート

お互い様の精神で相互に感謝する気持ちを忘れない

初めて会う家族へ重大なムンテラをしなければならないことがあった

チーム制をとるには豊富な人材とゆとりのある時間が必要。忙しさを緩和するためのチーム医療だが、逆に忙しい施設はチーム制をとるのが難しいというジレンマがある

平等化が重要

結語

- 多様な働き方ができるのが消化器科の特徴であり、忙しい診療科ではあるが女性医師にとってキャリアを中断せずに継続できる診療科もある。
- 甲信越地域の消化器科へのアンケート調査では、2017年から2021年にかけて、主治医制は少なくなり、チーム制/当番制への勤務体制の変化がみられた。
- 女性医師にとってもチーム制が理想であるが常勤医師数が必要であり、当番制を導入している病院が多かった。

女性医師シンポジウム

*Silver Spoon Conference
to be more brilliant…*



まだgoldではなくsilver
そんな2番手をspoonですくいあげる…
そしてもっと輝く世代にしていきたい
想いをこめて名づけられました

Tea Party♪ コロナで中断中ですがいざれ復活予定！

女性医師シンポジウムの後
お茶とケーキを準備して
Tea partyを催しています。
特別講演の講師の先生を囲み
もちろん男性医師や学生さんの
飛び入り参加もあります。
改まった場所で聞きにくい
「本音の話」
を話せる、相談できる場所として
盛り上がっています。



この企画は支部長の寺井教授のご厚意と事務局や幹事の皆様のご尽力で成り立っています。